第25回 1月9日（木）13:00～14:30

Ladies, be ambitious

—未来のグローバル女子へ

北村祐子氏

米国NPO法人JCW代表

日立ハイテクアメリカ Director of Supply Chain Operations

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

在米27年。津田塾大学国際関係学科を卒業後、米国のルイジアナ大学モンロー校でMBA取得。テキサス州ダラスにある日立ハイテクアメリカで半導体サプライチェーン業務に関わる傍ら、テキサス大学ダラス校で客員教授として教鞭を取る。2012年に日本の親会社へ出向した時に、日本の女性達のキャリア構築に対する姿勢や「控え目が美德」的なマインドが米国とあまりに違い、ショックを受ける。もっと自信を持って日本人女性にキャリアを目指してほしいという思いを強く抱き、米国帰任後の2018年に、海外で働く日本人女性を支援するNPO法人JCW（Japanese Career Women）を米国に創設。一人でも多くの日本人女性が自分らしく世界で活躍できる社会を作るため、日々奔走中。

<担当スタッフより>

みなさんは「外」の世界と聞いて、どんなところをイメージしますか。海外でしょうか？それともまだ訪れたことのない、日本のどこかでしょうか？

またみなさんは、実際に「外」に出ることにどれほど積極的ですか？

私は、その「場所」を訪れるからこそ気づくこと、得られるもの、知れる世界、見られる景色があると信じています。そして、そこに行ったことがある人にしか分からない「生きた学び」が、スマートフォン一つでいつでもどこでも誰とでも繋がれる時代にこそ、貴重で、唯一無二のものとして欠かせないはず。当たり前にある環境から物理的に離れ、「外」の世界に一步踏み出してみることで、新しく見えてくる景色や沸き立つ感情がきっとあると思っています。そうした未知数の経験を通して、私たちは新しい「わたし」に出会えるような気がします。このように、「外」に出てみる行為は、「わたし」がこれまでいた場所を客観的に見つめ直す時間につながっていきます。

北村さんは、「海外に行ってみよう。そう思った時点で、あなたは既に一步を踏み出しています」と話します。人生には、自分の行動力次第で得られるどうかが決まる「学び」があります。同時に、その行動で得た「学び」から、何を考え、どのように生きていくかによって、その先に見えてくる景色や出会える「わたし」も変わってきます。

「外」の世界に想いを馳せることから、きっと人生のワクワクが始まるはず。この講演が、まだ訪れたことのない「外」の世界へ、みなさんが「旅」に出るきっかけになりますように。